

わたしたちのプロジェクト

ごじゃの場プロジェクト

- ごじゃの場=ごじゃっぺ出来る場所
- 遊休不動産を活用したまちなかのコミュニティスペースをつくる



Café AmiCo

- 地産品を使った商品の開発・販売
- イベント時の地域魅力PRブース (Café AmiCo) 出店と将来的なイベント開催



筑西市の魅力情報発信

- PR動画作成
- オリジナルホームページ開設
- 広報筑西ピープルに市の魅力を連載



郷土愛を育むプロジェクト

- 中学生と一緒に学区の地域魅力マップを作成
- マップは公共施設などへ掲示



第1回会議

新しいメンバーも加わった第1回会議では、4グループに分かれ、担当する「マイプロジェクト」について、今後の進め方などを話合うグループワークを行いました。新しいメンバーも、継続メンバーと一緒に積極的に話し合う姿が見られました。グループワークの後には、市の魅力を発見するフィールドワークへ。ザ・ヒロサワステイ、母子島遊水地、宮山ふるさとふれあい公園を見学しました。学生たちは、自分が感じた魅力を熱心に記録していました。



Instagram
知らなかった魅力に出会えるかも



フェイスブック

わたしたちがメンバーです

大学で地域マーケティングを専攻していて、地域活性化に興味があります。やるなら出身地と思って参加を決めました。

イベントを作り上げる経験をしたと思って参加しました。楽しいことでもちを盛り上げたいと思います。

自分たちの提言したマイプロジェクトが動き出すので、今年も継続して参加しました。自分の人脈も活かして頑張りたいです。



新規
東洋大学3年 高野 颯斗さん (筑西市出身)



新規
筑波大学3年 伊藤 響生さん (埼玉県出身)



継続
茨城大学3年 飯泉 海人さん (筑西市出身)

【問】人口対策課 (本庁4階)
☎22-0500

令和3年度 地域創生学生交流事業
第1回ちくせい若者まちづくり会議登録証交付式



ちくせい若者まちづくり会議メンバー
新規：15人/継続：13人 計28人

6月19日(土)に道の駅グランテラス筑西で登録証交付式と第1回会議が行われ、ちくせい若者まちづくり会議の活動がスタートしました。1回目の会議では、グループワークや市内の魅力を発見するフィールドワークを行いました。



新しいメンバーと共に
今、動き出す

vol.1



ちくせい若者まちづくり会議とは
学生目線で地域の魅力を発見・発信すると共に、地域づくりを考える取組みです。学生の自己研鑽の場の提供と郷土愛を育み、将来的なUIターン促進を目指します。

学生の実現する地域活性化
昨年度は、フィールドワークや市民との交流を通じて発見した市の魅力をSNSで配信したほか、総仕上げとして、筑西市をより魅力的なまちにするための企画「マイプロジェクト」の提言を行いました。企画は計6つ。3月27日に学生が市長などへプレゼンテーションを行い、昨年度の活動を終えました。

提言されたプロジェクトは類似点などが整理され、4つに統合。今年度は、4グループに分かれたメンバーが、各担当プロジェクトの計画づくりと実現を目指します。

このほかにも昨年に引き続き、市内のフィールドワークや、SNSによる魅力発信も行います。